

令和4年10月中にサービス運営推進会議を予定していましたが、新型コロナウイルス感染対策のため、文書による情報提供とさせていただきます。

## 報告事項

### ○利用者状況

- ・入居されている方々に、特にお変わりありませんでした。
- ・入居者の平均年齢 89.5 歳（令和4年10月17日時点）
- ・入居者の要介護度別内訳（令和4年10月1日時点）

要介護 1	0	
要介護 2	0	
要介護 3	5 名	
要介護 4	1 名	
要介護 5	3 名	
合 計	9 名	平均介護度 3.8

### ○活動の報告

- 8/13 おはぎづくり
- 9/23 原田さん誕生日会（本人のご希望メニュー）
- 10/16 干し柿づくり
- 10/18 コスモス畑 車窓見学  
梶塚さんの誕生日会（本人のご希望メニュー）

### ○研修等

- ・9/18～9/19 NPO 地域共生を支える医療・介護・市民全国ネットワーク（※  
第1回全国の集い in 湘南ひらつか 2022  
伊藤が事例発表で参加しました。

※NPO 在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワークと地域医療研究会が合併し、新たな組織となりました。当法人の大澤院長が、副会長を務めています。

- ・10/21（金）認知症デイ・小規模多機能・グループホーム大会、事例発表で参加予定。  
大会の様子は、オンライン配信予定。

### ○感染対策について

- ・10/15 から県内の警戒度が 1 になりましたが、当面の間、次の通りの感染対策を継続いたします。
- ・グループホームの面会について  
引き続き、今まで通りの面会方法（窓越しもしくはオンライン）でお願い致します。  
ご理解とご協力をお願いいたします。
- ・あづま会の感染対策ルール（濃厚接触者の隔離）  
国の定める濃厚接触者の待機期間について見直しの方針が出されましたが、社会経済活動の維持に重点を置いた変更と考えられます。引き続き当法人では、しっかりとした感染対策を行っていくという観点から、濃厚接触者の待機期間を以下のようにします。  
コロナウィルスによる濃厚接触者の待機期間は、6日間とし、7日目に解除。または、3日目、4

日目で抗原定性検査を実施し、両日とも陰性が確認されたら4日目から解除。(ただし、陽性者の隔離が確実の場合に限ります。)

※県を跨ぐ移動をした場合には、「濃厚接触者」に準ずる対応をしています。

- その他、基本的な感染対策（職員のマスクの着用、消毒等）は継続しています。

#### ○ヒヤリハットについて

令和4年8月6件、9月8件

8月は、テーブルに置いてあるティッシュや、車椅子のラベルを剥がし、口に入れてしまうヒヤリがありました。テーブルの上に、口に入れてしまいそうなものを置かないように注意します。

9月は、転倒にはいかなかったものの、歩行中にバランスを崩しふらつくというヒヤリが複数回ありました。なるべく現状を維持できるよう、夕方の体操を頑張っていきます。

#### ○人事異動について

岩田秀雄→9/16から居宅介護支援課へ

田島春枝→9/1～9/31（派遣）

広瀬学 →10/16からGH勤務

- 今までお世話になりました岩田秀雄が、居宅介護支援課で在宅のケアマネージャーとして勤務しております。
- 通所リハビリテーションに勤務していた廣瀬学が、グループホームに配属となりました。どうぞよろしくお願い致します。

#### ○その他

- インフルエンザワクチン、準備が整い次第接種いたします。
- 新型コロナワクチン4回目接種、グループホームの職員は完了しました。

#### ◎身体拘束適正化委員会

- 前回のサービス運営推進会議の報告から10/17までの間に、身体拘束に該当する事案はありませんでした。